

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見【資料1-⑤】

令和7年11月21日

保健福祉部子育て支援課

子育て支援センター

担当：高橋

連絡先：022-343-5528

『TOMIYA COLLECTION』の開催

～100か月×100歳 手仕事が繋ぐ世代の交流事業～

本市では、子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)の一環として「100か月×100歳手仕事が繋ぐ世代の交流事業」を取り組んでおります。「はじめの100か月」の親子とシルバー人材センターが運営する「ギャラリーなごみ」で活動する高齢者が交流を図りながら、着物や大切な思い出の衣服をリメイクし作品を制作いたしました。

また、東北福祉大学の学生が企画・演出等を担い、これまでのワークショップやリハーサルを経て、この度、集大成となるファッションショー「トミヤコレクション(とみこれ)」を、下記のとおり開催いたします。

「ばあばが縫い、学生が演出し、親子がランウェイを歩く」三世代の交流によりそれぞれのウェルビーイングの向上を目指します。

報道機関の皆様におかれましては、世代を超えた温かい交流をぜひ取材していただきますようお願ひいたします。

記

1. 日 時 11月29日(土)10:00～12:00
2. 場 所 とみや子育て支援センター(住所：明石台七丁目2番地1)
3. 対象者 どなたでも参加していただけます(定員100名)
4. 内 容 ファッションショー
学生によるお楽しみコーナー
5. その他の 詳細は別紙チラシのとおり

～100か月×100歳 手仕事が繋ぐ世代の交流事業～

本市はこども家庭庁が実施する「幼児期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョン(はじめの100か月の育ちビジョン)」推進のためのモデル事業に採択されました。子どもの誕生前から幼児期までの「はじめの100か月」から生涯に渡るウェルビーイングの向上を目的とした本事業の実施を通して、子どもにやさしいまちづくりの更なる推進につなげてまいります。

トミコレ TOMIYA COLLECTION

100か月×100歳 手仕事が繋ぐ世代の交流

あの時を
今 着て
ランウェイ。

11/29(土)
10:00~12:00

入場料
無料

大学生と
あそぼう!♪

おたのしみコーナー



大好きな母から受け継いだ着物、思い出
の詰まった着られなくなった子ども服…
「あの時の思い出」を「今」の私たちが着たい。
その想いを実現したファッションショーを
開催いたします。ばあばが縫い、学生が演出し、
親子がランウェイを歩く三世代の交流が
生み出す布の感動を是非ご覧ください。

お申し込みはこちら



主催 富谷市

こども家庭庁 『幼稚期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョン』
策定後の具体的な取り組み推進事業 委託事業

トミコレ TOMIYA COLLECTION

100か月 × 100歳 手仕事が繋ぐ世代の交流



大好きな母から受け継いだ着物、大切な思い出が詰まった衣服…捨てたくないのに着られない「あの時の思い出」を「今」の私達が着たい。その想いを実現したファッションショーを開催いたします。ばあばが縫い、学生が演出し、親子がランウェイを歩く三世代の交流が生み出す布の感動を是非ご覧ください。



イベントタイムスケジュール

9:30	開場
10:00	開会
10:30	ファッションショー
11:30	閉会



はじめの100か月(誕生前10か月～7歳まで)は、生涯にわたるウェルビーイング(身体・心・社会面での幸せ)の向上に繋がる、特に大切な時期です。

この時期に、こどもは様々な人やモノ、環境とのはじめての出会いを繰り返しながら育っていきます。だからこそ、こどもが人生の最初の一歩を踏み出せるよう、社会全体で応援していくことが大切です。

「こどもがまんなか」の社会は、全て人の幸せ(ウェルビーイング)にもつながります。

こどもや妊娠期・子育て中の保護者が孤立せず、地域の中で健やかに育まれるよう、こどもや子育てにやさしいまちづくりを目指しています。



主催 富谷市

協力機関

シルバー人材センター(ギャラリーなごみ)
東北福祉大学関川ゼミ
富谷塾生

問い合わせ先

とみや子育て支援センター とみっこ

022-343-5528

